

## 2023 年度「ベスト・プレゼンテーション賞」選考結果

プログラム委員会

ベスト・プレゼンテーション賞は、研究大会における口頭発表の中から、優れた発表者を選び表彰するものです。

発表者は、口頭発表では、決められた時間の中で、研究の内容を正確に伝え、また、聞き手にわかりやすいよう細部まで行き届いた配慮をし、説明する必要があります。こうしたプレゼンテーションに対する意識を高めること、さらにその技能の向上を目指してこの賞を設けました。

2023 年度は、学生・大学院生としての所属を明示した登壇発表者を対象に、研究内容とプレゼンテーション技法の両方の評価に基づき、プログラム委員の合議により、以下の通り授賞者を選出しました。

2023 年度ベスト・プレゼンテーション賞受賞者：

山下ユミ君（慶應義塾大学大学院）

発表題目：公共図書館に対して NLM 及び MLA が提供する健康医療情報提供に関する研修プログラム

NLM および MLA が公共図書館に対して提供してきた、消費者健康情報に関する研修プログラムの背景および提供状況について、NLM ならびに MLA の種々の刊行物とウェブサイトを中心としながら丁寧に遡って研修プログラムの詳細を調べている。その結果を、2002 年と 2022 年の状況を比較することで、研修プログラムの内容の変遷を視聴者に把握しや形で提示できていたこと、さらに話し方が明瞭で質疑応答が的確であったことなど、プレゼンテーションの技法と態度において優れていたものと評価されました。今後さらに研究内容を深められることを期待します。